

# のぞみ会定例会

6月に見学された中から2名の方が入会されました。よろしくお願ひします。  
また、伊勢原秦野兄弟姉妹会会長も参加され、兄として弟さんを支えてきた経験についてうかがい  
ました。会員からは子どもが一日何度も着替えて洗濯に追われる方、逆にお風呂嫌いな家族の  
話もあり、「本当に症状がいろいろだね」と笑いのおきた定例会でした。

## 【活動報告】

- 7/8（土） 定例会 参加者 14名（新規入会2名、伊勢原秦野兄弟姉妹会会長を含む）
- 7/11（火） センターフェスティバル実行委員会
- 7/14（金） 県庁ヒアリング
- 7/19（水） 基幹相談支援センター研修会
- 7/19（水） 男女共同参画30年記念誌打ち合わせ
- 7/21（金） 県庁ヒアリング
- 7/23（日） 役員会
- 7/25（火） 県庁ヒアリング
- 8/1（火） じんかれん研修会・理事会
- 8/8（火） 第2回地域共生部門

## 【例会報告】

\*LINEをお持ちの方は会長までお願ひします。「のぞみ会連絡LINE」をつなぎたいので。

急な定例会中止の際に、使用します。LINEだと連絡が簡単なので、協力をお願ひします。

登録した人が多くなれば、情報を流せるようになる。

\*会報 カラーコピー紙両面印刷 400枚 会費から支出

・同時に会員募集チラシも配布する 印刷200枚

\*じんかれん

・県庁ヒアリング

自民・公明党・立憲民主党（2グループ）・県政会・共産党・日本維新の会・障害福祉課

「重度障害者医療費助成制度」「バス運賃割引制度」「精神科救急医療体制」「精神科特例」

障害福祉課の2年前の実態調査は来年度の施策に反映していく 実態調査の結果は県HP

に掲載→施策に反映していく

・11月11日（土）県民の集いin小田原 チラシ

要申込…9月定例会までに会長まで、以後は、じんかれん事務所まで直接申し込む。

- ・8月1日 研修会

精神障害のあるなしにかかわらず 平等な社会を作るために

東京アドヴォカシー法律事務所 所長 弁護士 池原毅和氏

「アドヴォカシー」本来もつ権利を行使できない状況にある人に代わり、その権利を代弁・擁護し、権利実現を支援する。

☆障害者権利条約 基本理念「障害をありのままに受け入れ、共生社会として当たり前と考える」  
精神科で差別されていると感じることは権利条約が適正に行使されていない。

- ・手抜き医療（いわゆる精神科特例）

	精神病床	一般病床
医師	48 : 1	16 : 1
看護師	4 : 1	3 : 1
薬剤師	150 : 1	70 : 1

- ・インフォームド・コンセントの徹底…本人の考えや気持ちを大事にする。
- ・医療や福祉に強制力を使ってはいけない…強制入院・拘束の禁止。自由を保障する。  
精神科の強制入院が医療不信や医療拒否、さらには人間不信、社会に対する恐怖に繋がる。
- ・強制医療を含む精神保健福祉法が精神障害に対する偏見を増長する。

☆オープンダイアログ

- ・「それはどんな気持ちなんですか」という問いかけをする。
- ・妄想や幻聴として表れてくる「こころのもやもや感」に周りが気づいていく。  
→「伝わった」という感覚を持つ。会話の中でわかっていくものが「精神」
- ・アウトリーチで行うのは費用がかかるが、効果があるので、制度をかえていかなければ。

☆障害があっても豊かな人生を送る

- ・本人や家族の孤立を防ぐ。判断力が低いのではなく、相談相手が少ないことが問題。  
ネットワークを広げていく支援が必要。
- ・幻聴や妄想に注目し、なくそうとするのではなく、本人を人間として尊重とする。
- ・家族に必要以上の負担がかかっていることも公的機関による支援が必要になる。

☆今後の展開 ロードマップを作り、精神科医療・福祉の抜本改革を目指す

- ・日本弁護士連合会（日弁連）では 2035 年に強制入院の廃止を目指す。
- ・自立した地域生活を支える福祉サービスの充実。
- ・差別偏見のない社会の実現。  
「そんなことできるわけない」という思い込みを捨て、取り組んでいく。  
そのためにはいろいろな人との交流が必要になる←家族会も！ 以上

\*避難行動要支援者名簿への掲載&個別避難計画書（市町村の努力義務）の作成について

- ・名簿に登録済み…8月中に本人宛に通知が郵送される予定。
- ・通常精神1級が対象だが、自力で困難者は登録可能なので障害福祉課に申し出る。

\*秦野市福祉大会 10月29日（土） センターフェスティバルと同時開催

- ・場所が保健福祉センターになる。式典、表彰は多目的ホールで行う。

・福祉展は10月21日（土）パラスポーツ大会時に体育館で展示。例年通り参加。

\* 秦野市 地域共生部門

・広報はだの12月号で共生社会の特集 A3判1面。

\* ボイスピア 9月2日（土）チラシ配布。要事前申し込み。

\* 社協 10月14日（土）定例会に参加 就労支援事業、きゃっち。等の説明をお願いした。

\* 県公衆衛生協会秦野伊勢原支部の会員を継続

\* ご意見募集中

・社会見学 行き先（役員会から）山中湖周辺 10月下旬から11月初旬

・心理勉強会のテーマ

・積立金の使い途…できれば今年中に決めたい。

\* その他

・ジョブライフ フラワーアレンジメント体験

・地域精神保健福祉会ガレージセール 報告 売上 42,120円

・9/6（水）地域で支えるひきこもり支援 1時30分～3時 保健福祉センター

・みんなねっと埼玉大会 10月14日（土）15日（日）後日オンライン配信がある。

・生活介護事業所 はみんぐ 運動療法を取り入れた。土・日曜も利用可。

・団体事務室 古いPC処分 データ消去をリネットジャパンに依頼

### 【お知らせ】

・のぞみ会会報第3号が必要な方は会長まで申し出てください。

・8/19（土）10時から13時 秦野市福祉事業所合同説明会

保健福祉センター 多目的ホール（予約不要）

市内の事業所がブースで個別に説明。のぞみ会も参加。

### 【予定】

8/27（日）役員会 福祉センター 1時半～

9/9（土）定例会・心理勉強会 ぱれっとはだの 1時半～

### 小耳話

「大丈夫です。僕はママの息子です。僕は大人です」

NHK ドラマ「家族だから愛したんじゃないくて、愛したのが家族だった」第9話  
障がいを持つ息子がグループホームで一人暮らしを始める。心配する母に息子が言った言葉。親離れより、子離れが難しい。離れていても家族は家族だよ。